

第1回 シンポジウム

📅 12/5 (火) 13:00-18:00

📍 東京大学 武田ホール

(本郷地区キャンパス 武田先端知ビル内)



📖 プログラム (一部)

- ・ Internet of Realities プロジェクトについて / 米澤 拓郎 (名古屋大学 准教授)
- ・ 基調講演

「インターネット空間とデジタル社会の新しい融合」

村井 純 慶應義塾大学 教授

工学博士。1984年日本初のネットワーク間接続「JUNET」を設立。1988年インターネットに関する研究コンソーシアム「WIDE プロジェクト」を発足させ、インターネット網の整備、普及に尽力。内閣官房参与、デジタル庁顧問、他各省庁委員会主査等を多数務め、国際学会等でも活動。2013年ISOCの選ぶ「インターネットの殿堂 (パイオニア部門)」入りを果たす。「日本のインターネットの父」として知られる。

「共有リアリティと、コミュニケーション〜「来歴」の観点から」

下條 信輔 カリフォルニア工科大学 教授

カリフォルニア工科大学 生物・生物工学部教授。東京大学文学部心理学科卒業、マサチューセッツ工科大学 (MIT) 大学院修了、Ph.D.。科学技術振興機構 ERATO 潜在脳機能プロジェクトリーダーなどを歴任。専門は知覚心理学、視覚科学、認知神経科学で、視知覚、感覚間統合、情動と意思決定などをテーマに、Nature, Science など専門学術誌に180本超の論文を公開。

- ・ IoR トラスト原則、IoR アーキテクチャ、IoR アプリケーション

金岡 晃 (東邦大学 教授) / 青木 崇行 (カディンチェ CEO) / 塚田 学 (東京大学 准教授)

- ・ パネルトーク

為末 大 (株) Deportare Partners 代表

スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。男子400メートルハードルの日本記録保持者 (2023年11月現在)。現在は執筆活動、身体に関するプロジェクトを行うほか、アスリートとしての学びをまとめた近著「熟達論：人はいつまでも学び、成長できる」を通じて、人間の熟達について探求する。

藤井 直敬 (株) ハコスコ

東北大学医学部卒業。同大医学部眼科教室にて初期研修後、同大学院に入学、1997年、博士号取得 (医学)。1998年よりマサチューセッツ工科大学にて研究員として勤務。2004年帰国。理化学研究所脳科学研究センターにて適応知性研究チーム・チームリーダーを務める。2014年、株式会社ハコスコ創業。



詳細・参加申し込み (オンライン配信あり)

<https://www.internet-of-realities.org/symposium2023.html>

問い合わせ：

contact-crest-ior@kadinche.com